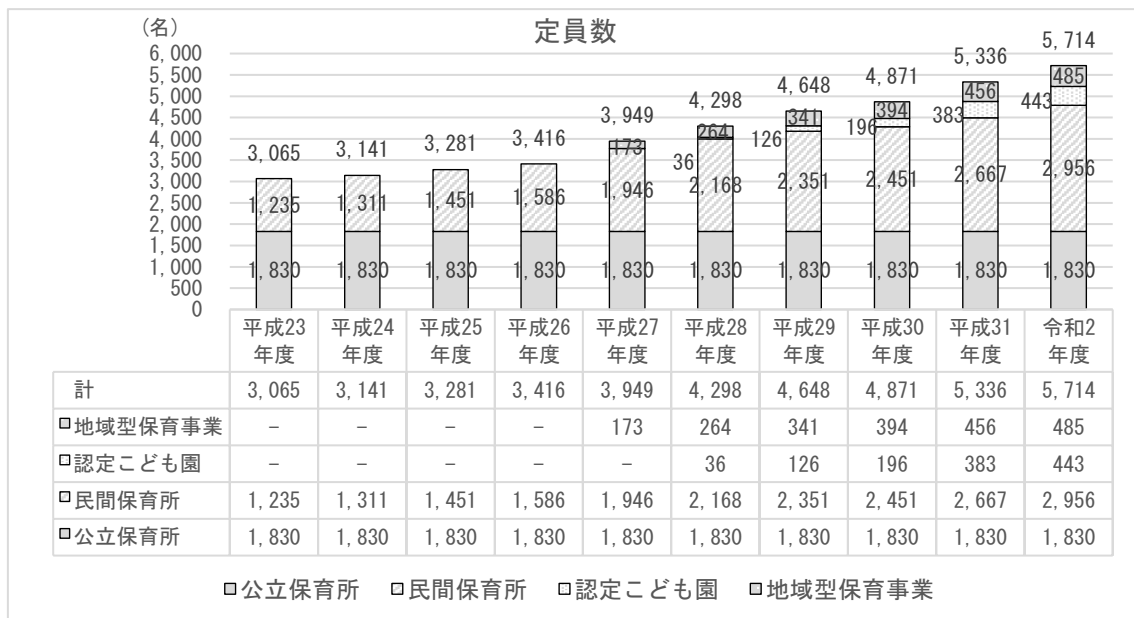
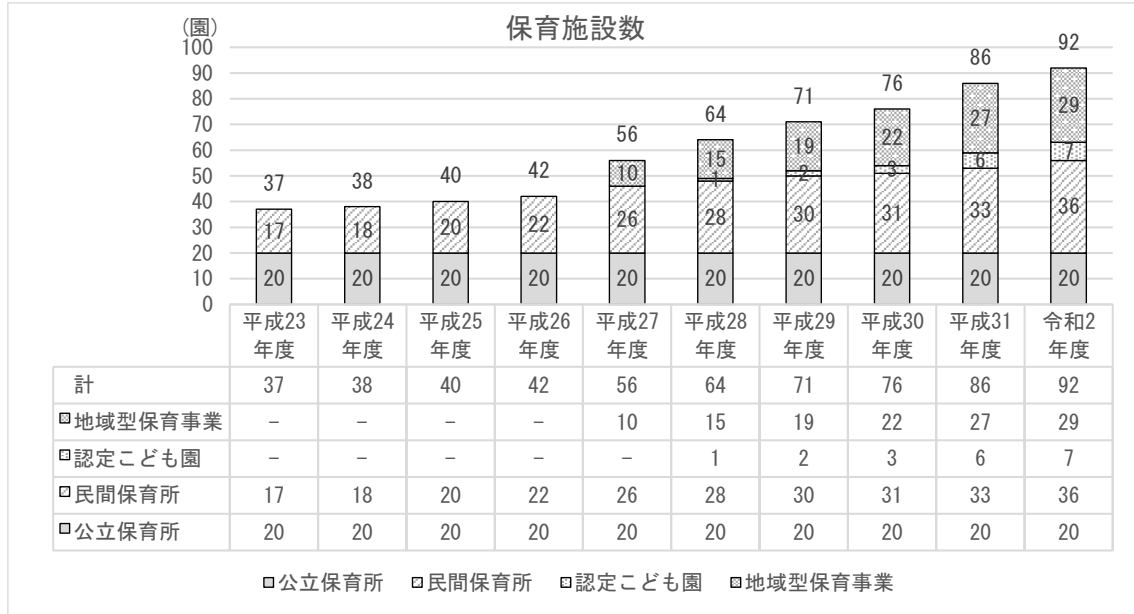


保育の状況

1 保育施設の設置状況

令和 2 年 4 月 1 日現在、本市の保育施設は、公立保育所 20 園、民間保育所 36 園（分園 4 園を除く）、認定こども園 7 園、地域型保育事業 29 園となっています。民間保育所の設置数は、平成 26 年度に公立保育所の設置数を上回りました。定員数についても、平成 27 年度に民間保育所が上回っています。



※1 各年 4 月 1 日現在

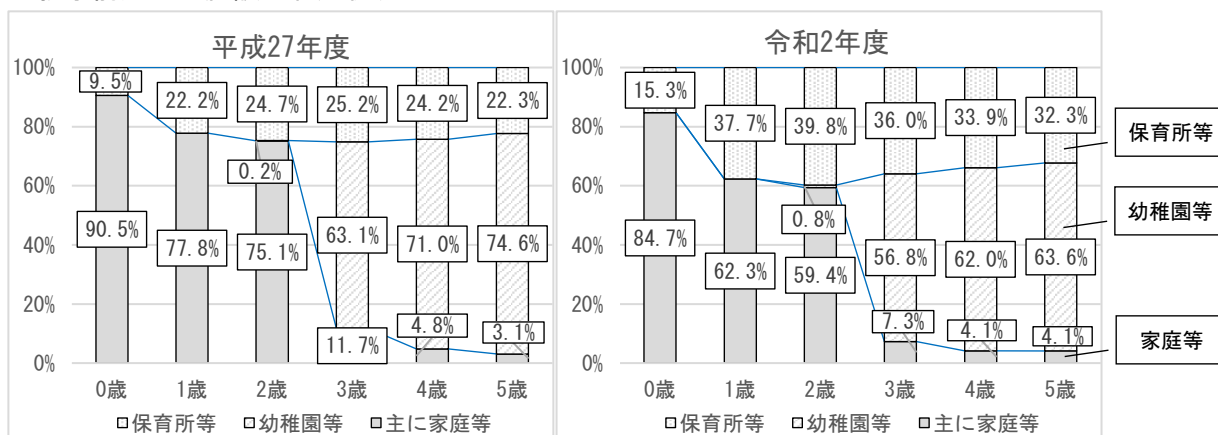
※2 公立保育所は川鶴保育園の鶴ヶ島市分の定員 60 名を含む

出典：こども政策課資料

平成 27 年度に子ども・子育て支援新制度に移行し、これまでの幼稚園と保育所に加え、教育と保育の両方の機能を併せ持つ「認定こども園」、待機児童の多い 2 歳児までを対象に少人数の子どもを保育する「地域型保育事業」が創設されました。

また、就学前児童の施設の利用状況をみると、平成27年度以降、保育所等を利用する児童が増加し、幼稚園等を利用する児童の割合が減少しています。特に、1歳～2歳児の保育所等の利用率が他の年齢と比較し大きく増加しています。

■就学前児童の施設の利用状況

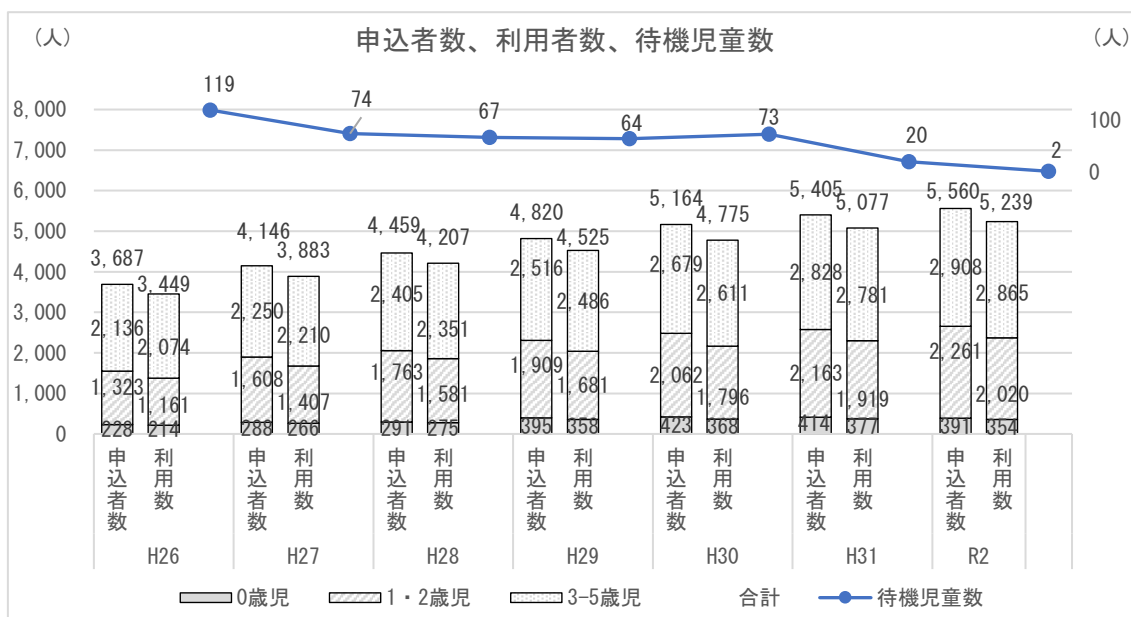


※保育所等は、公立保育所、民間保育所、認定こども園（保育部分）、地域型保育事業を含む、各年度4月1日現在
 幼稚園等は、幼稚園及び認定こども園（教育部分）を含む、各年度5月1日現在
 利用率は、幼稚園等の在園児数を集計し、各年度4月1日の就学前児童数と比較
 主に家庭等には認可外保育施設等を利用する児童を含む

出典：こども政策課作成資料

2 待機児童数等の推移

新規利用申込者数は平成26年の3,687人から令和2年の5,560人と大きく増加しているものの、平成26年に119人であった待機児童数は、令和2年4月1日現在で2人となり、大きく減少しています。



出典：こども政策課作成資料